話題

ピックアップ
まちのニュース

市消防団(高橋守男団長)と市婦人消防協力隊(津志田レ子隊長)の出初式は1月3日、安代総合支所周辺で行われました。

消防団員250人、婦人消防協力隊員90人、車両40台が出動。沿道で市民が見守る中、安代総合支所前の市道で分列行進を行い、団結力を示しました。

高橋団長は「自らの地域は、自ら守るという意識を高め、消防・防災の任に当たってください」と訓示しました。

威風堂々と分列行進を見せました

年頭の出初式で地域を守る意識さらに高くする

1/3

願いを込めて地域を練り歩きました

松尾地区の松尾奇木に伝わる小正月の伝統行事、奇木天照皇大神宮の裸参りは1月16日、同地域で行われました。

女性や子どもを含む、5歳から80歳までの男性6人、女性18人が松尾地区公民館新田分館を出発。寒風が吹きすさぶ中、白装束に身を包んだ一行は、はさみと呼ばれる竿を掲げて鈴の音を響かせ、家内安全や無病息災などを祈願しながら約1.5キロを練り歩きました。

保存会では伝統を継承しようと、新田、北奇木、南奇木の3分館を持ち回りで出発点として行われています。

無病息災など祈願する江戸時代から続く伝統

1/16

「V」と「全中」をかたどったキャンドルと参加者

全中スキー成功を願いキャンドルナイト開催

市商工会安代支所が主催する荒屋新町商店街のクリスマスキャンドルナイトは12月25日、同商店街の中心部にある「よりあい処・ぬくもり」で行われました。

地域住民約20人が参加し、2月3日から市内で開催される全国中学校スキー大会の成功と選手活躍を願い、キャンドルに明かりをともしました。また、ビンゴ大会やケーキの振る舞いも行われ、参加者を楽しませました。

同イベントでは24、25の両日、荒屋新町地域の国道282号線沿いの商店や住宅などで夢灯りもともされました。

12/25

達増知事から御下賜金を伝達される関口理事長

12/24

天皇陛下から御下賜金みちのく協会が受ける

天皇誕生日にあたり、社会福祉事業を奨励する天皇陛下の御下賜金の対象に社会福祉法人みちのく協会(関口知男理事長)が選ばれ、その伝達式が12月24日、県庁知事室で行われました。

達増拓也県知事から御下賜金の伝達を受けた関口理事長は「榮譽を励みに、これからも誠心誠意、社会福祉に貢献していきたい」と喜びを語りました。

同法人は、昭和49年に設立。特別養護老人ホーム富士見荘の運営など、地域における福祉サービスのお拠点として事業を行っています。

見事なジャンプを見せる選手たち

1/10

第3回北東北学童ジャンプ大会は1月10日、田山ジャンプツエで行われました。北東北の小学生ナンバーワンを決める大会に多数の選手が出場。日ごろ練習を重ねた成果を存分に発揮しました。

低学年の部で優勝した高橋佳佑君(田山小3年)は「ライバルに勝つたので良かった」と満足そうな笑顔を浮かべていました。市出身選手の主な成績は、次のとおりです。(敬称略)

未来の五輪選手目指し小学生が大飛躍見せる

▽低学年の部①高橋佳佑③工藤稀凜(田山小3年)▽高学年の部②工藤颯悠(田山小5年)③斉藤豊(田山小5年)

青空に映える岩手山を臨みながら、歩みを進める参加者

1/8

祈りをささげて厳寒を行く荒行平笠裸参り開催

市指定無形民俗文化財の平笠裸参りは1月8日、西根地区平笠の宮田神社を出発点に女性15人を含む28人が参加して行われました。

最低気温が氷点下9度を下回る厳しい寒さの中で、身を清めた参加者は、午前9時に宮田神社を出発。澄み渡る青空の下、雪景色に雄大な岩手山が映えます。験竿を掲げ白装束に身を包んだ参加者は、鈴の音を響かせながら地域の神社などに拝礼。その道すがら、一行は民家や商店などに立ち寄り、無病息災や五穀豊

願しました。

沿道で市民が見守る中、一行は西根地区大更の八坂神社を目指し、雪が降り積もった道を踏みしめて約10キロの道のりを5時間かけて練り歩きました。

平笠裸参りは、1732(享保16)年の岩手山の噴火を恐れた住民が、山の神を鎮めるために始めたものと伝えられています。太平洋戦争に出征した家族の無事を願って、地域の女性が受け継いだことから、全国でも珍しい女性が中心の裸参りとなりました。

市消防出初式 (1月3日、安代総合支所駐車場)

第3回北東北学童ジャンプ大会 (1月10日、田山スキー場)

西根地区地域審議会委員委嘱状交付 (12月22日、市役所大会議室)

県民体スキー大会・複合競技 (1月23日、田山スキー場)

県民体スキー大会・リレー競技 (1月25日、田山クロスカントリーコース)

すなっぷギャラリー

八幡平市「少年の翼」の団員たち

友好都市と交流 異文化体験など 少年の翼を実施

1/6

市内の小中学生と高校生が沖縄県を訪問し、異文化交流を深める21年度八幡平市「少年の翼」は1月6日から9日まで、友好都市の名護市などで行われました。

「少年の翼」の団員たちは、2つの班に分かれ、事前研修を行い、八幡平市や沖縄県のこと、戦争について理解を深め、交流に臨みました。2班の

リーダーを務めた阿部悠里さん(平館高校1年)は「沖縄の人たちは、自分の生まれ育った土地を本当に大切にしていることがわかりました。名護の皆さんとたくさん体験を通して仲良くなることで、とても楽しい時間を過ごすことができました」と4日間の交流を振り返りました。

2月10日から12日まで、名護市の交流訪問団「少年の船」が市内を訪れ、そば打ちやスキー体験などで「少年の翼」の団員たちと交流を深めます。

リーダーを務めた阿部悠里さん(平館高校1年)は「沖縄の人たちは、自分の生まれ育った土地を本当に大切にしていることがわかりました。名護の皆さんとたくさん体験を通して仲良くなることで、とても楽しい時間を過ごすことができました」と4日間の交流を振り返りました。

2月10日から12日まで、名護市の交流訪問団「少年の船」が市内を訪れ、そば打ちやスキー体験などで「少年の翼」の団員たちと交流を深めます。

スキー大会運営のため 業界団体が篤志を寄付

遠藤理事長、山本行男事務局長から全国中学校スキー大会実行委員会長の工藤保康、中体連会長に30万円、市スキー大会実行委員会会長の田村正彦市長に20万円の目録をそれぞれ手渡ししました。

工藤、田村両会長は「大会を成功させるため、有効に活用させていただきま

す」と感謝の言葉を述べました。

寄付金は大会運営のために役立てられます

12/22

白い内装設備で栽培されたイチゴに大歓声

1/5

株式会社岩手エグゼクティブ田村昌則社長は1月5日、同社の観光イチゴ園「いちこの森」に東慈寺保育園(駒ヶ嶺泰正園長、園児65人)の園児を招待してイチゴの摘み取り体験を行いました。

参加した園児24人は、土を使わない方法でハウス栽培されたイチゴから真っ赤に熟したものを選んで摘み取り、練乳を付けて味わいます。ハウス内は「おいしい」などの歓声であふれ、10個以上食べた園児もいました。

園児たちは、おなかいっぱいイチゴを味わい、喜んでいました。

農業の楽しさを伝える イチゴの摘み取り体験

安代地区スノーバスターズの活動出発式は1月10日、ふれあいセンター安代で行われ、本年度の活動を開始しました。

スノーバスターズは、一人暮らしの高齢者などが、冬期間に安心して過ごせるよう住宅周辺の除雪などを行うもので、地域のボランティアと安代中学校の生徒が隊員として活動を行います。

活動出発式には、この日活動する安代中学校音楽部の生徒を含む約20人のスノーバスターズ隊員が参加。主催する市社会福祉協議会の種市郁雄

観閲や点検などを行い、隊員の士気を確認しました

1/9

地域の安心安全を守る 指導隊・防犯隊初点検

市交通指導隊(高橋忠一隊長、隊員34人)と市防犯隊(遠藤義明隊長、隊員43人)の合同初点検は1月9日、西根地区体育館で行われました。

交通指導隊27人、防犯隊20人が出動。田村正彦市長は「21年は皆さんの尽力で交通事故犯罪ともに減少しました。團結して、さらなる取り組みを期待します」と訓示しました。

高橋隊長は「高齢者の事故防止や青少年の健全育成に取り組む、安全で安心できるまちづくりに努めます」と答辞。隊員たちは地域の安全を守るため、意欲を高めていました。

除雪作業に汗を流す安代地区スノーバスターズの隊員たち

除雪のお手伝い ことしの活動を スタートさせる

1/10

理事は「ことしは雪が多い。お年寄りも皆さんの活動を待っていると思います。みんなで協力して、事故のないようがんばってください」とあいさつしました。また同スノーバスターズの中村吉松隊長は「今日から活動がスタートします。訪問した家では、元氣良くあいさつし、がんばりましょう」と隊員を激励しました。

活動出発式の後、さっそく隊員たちは3つの班に分かれ、担当世帯の除雪を行いました。この活動は、3月までの毎週日曜日に行われます。

地域の子供たちのため 手作りぞうきんを贈る

寺田老人クラブ連合会(小野寺正一会長、会員273人)は12月22日、寺田保育園、寺田小学校、西根第一中学校に手作りのぞうきんを贈りました。

寺田小学校を訪れた小野寺会長と田村幸八事務局長は、工藤咲梨菜児童会長、小野寺大虎副会長、佐々木光里書記、田村愛也書記、遠藤真里花議長(いずれも6年)にぞうきん200枚を手渡ししました。

寺田小の児童たちにぞうきんを贈りました

小野寺会長は「子どもは地域の宝です。手作りのもので少しでもお手伝いできれば」と思いを込めました。

【広告】

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

「酒と肴の器100選・100様 八幡平・わしの尾の母屋で薫る酒と肴の器展」

- 開催日時:平成22年2月26日(金)~28日(日) 10:00~16:00
- 開催場所:八幡平市大更「わしの尾」母屋 入場無料

◆問い合わせ先:株式会社 わしの尾 TEL0195-76-3211 http://www.washinoo.co.jp/ ◆後 援:八幡平市商工会・八幡平市物産振興会(社)八幡平市観光協会・岩手県工業技術センター

【八幡平市の味覚】
休憩スペースでは実際に作家の作品を用いて地場産品の試食ができます。
○甘酒(常時)
○八幡平の手打ち蕎麦、鶯の尾の酒粕で作ったわび漬(時間数量限定)

【工場見学】(時間限定、各回10名様程度)
時間限定で酒蔵をご案内します。
実際に製造を行っている工場ですので作業状況によっては見学できない場合がありますのであらかじめご了承下さい。見学を希望される方は暖かく清潔な服装でお越し下さい。

地元の作家が提案するお酒や肴にぴったりの器を【展示・販売】
築250年といわれる「わしの尾の母屋」にて展示・販売します。

2010 八幡平ゆきまつり

●と き:2/20(土)・21(日)
●と ころ:八幡平市さくら公園 特設会場

2/20(土) 音楽と花火の競演 打上花火
◆18:30~八幡平リゾートノラマスキー場

2/20-21(土) ふれあい雪上ドッグランド
◆お問い合わせ:ドッグファームSHINYA TEL019-654-3326

2/20-21(土) 雪上運動会 ◆20(土)1回目13:00~2回目15:00~
◆21(日)1回目11:30~2回目13:00~

2/20-21(土) 七滝観賞雪上トレッキング
◆20(土)・21(日)各30名◆参加料:3,000円(保険料込)

2/21(日) 景品総数200点 大抽選会
◆15:00~(12:30より抽選券を配布いたします)
◆などイベント満載!チッコのみんな!全員集合~!!

主催:(社)八幡平観光協会 共催:八幡平市